人権啓発ビデオ上映会

テーマ「同和問題」

アニメ「きつねのかんちがい」

上映時間２８分

９月１８日(水)

午後３時30分～

場所：３階　体育室

※上映会終了後は、小学生の遊び場開放になります。

事故で死んだ子ぎつねを葬った「そうごろう」は、親ぎつねの勘違いから、せっかく植えた田を荒らされます。しかし、彼は親ぎつねの誤解を解こうとします。思い込み、決めつけなどの判断で相手を敵視することの愚かしさを描いています。

テーマ「同和問題」

アニメ「天気になあれ」

上映時間４１分

９月２０日(金)

午前10時～、

午後１時～、午後４時～

※ 3回上映します。

場所：１階　視聴覚室

「みやらけの子守歌―岸キヌエの生きてきた道―」をもとにこの物語は作られました。昭和初期の少女時代から昭和40年代にいたる記録を、三部作にまとめたものです。

被差別部落出身のキヌエさんの、差別に耐え、貧困に苦しみ、子どもたちの将来を託して闘う姿が描かれています。

７月１６日(火)～８月１５日(木)の期間、かわにし人権・平和展を開催しました。

先の大戦が終わり、74回目の夏をむかえました。私たち一人ひとりが平和の大切さを考え、人権が守られる社会が築かれることを願って、さまざまな取り組みを行いました。

【図書室では】

- 折り鶴コーナー (7月16日~26日) ※８月６日に広島に届けました。
- 平和アニメ※２つの作品は約１８０名が見ました。

「いわたくんちおおばあちゃん」(7月22日~25日)

「つるにのって」(8月5日~8日)

- 戦争と平和の本展示 (8月5日~15日)

【ロビーでは】

- パネル展 (7月29日~8月2日)

「海底に眠る艦船」

【視聴覚室では】(8月5日)

- 平和アニメ※午前・午後で42名が見ました。

「はだしのゲン１・２」

＜図書室のコーナー＞

＜ロビーでパネル展を見る子どもたち＞